

最優先すべき課題とは？

「判断軸」 作成ワークショップ



人と組織を動かすオリジナルの「判断軸」を作成しよう！

セミナー受講後

課題解決へのスピードアップが期待できます！

課題の優先順位が整理され、進む道が明確になります！

組織・部署内で納得、理解が得られて、一丸となって取り組みます！

「判断軸」が決まることで、ボトムアップしやすい環境が作れます！

作成した「判断軸」を使うことで自分の意見が周囲に伝わりやすくなります！

たくさんある課題の中から、「まず何をすべきか」の明確な基準を持っていますか？「すぐに着手できる課題から」「インパクトがでそうな課題から」「すべて優先だからすべて同時に」など。どれも間違いではありませんし、企業によって優先順位は様々です。ですが、基準なく選定した課題を解決できたとしても、企業にとって「最優先」だったかは疑問が残るかもしれません。また、進行中にも関わらず「やっぱり最優先は別の課題だった」なんてことも起きうるかもしれません。

本セミナーではワークショップを通じて、自社オリジナルの「評価軸」「判断軸」を作成し、「最優先事項の課題を特定する基準づくり」を目的にしています。

「DXに興味がある」「DXを実施する前に何をすればいいかわからない」「すでに取り組んでいるが本当に正しいのか不安」といった方も含め、ビジネスに関わるすべての方が役に立つセミナーとなっています。

DX・デジタル化だけでなく、ビジネスの根幹としても重要な「最優先課題の特定」自社オリジナルの「判断軸」「評価軸」を作成してみませんか？

たくさんのご参加お待ちしております。

課題チェックリスト

- 慢性的な人材不足
- 人材育成
- 売上の減少
- 後継者不足
- コスト削減 など

上記項目に2つ以上チェックが入った方は、本セミナーの参加をオススメします！



2022
9/9 金
10:00~12:00

どなたでも
ご参加
いただけます！

申込み締切:9月8日16時まで

※先着順となります。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

講師情報

中村 彰宏 なかむら あきひろ

SCSK株式会社
ビジネスデザインセンター所属
一般社団法人REIONE 理事



大手Sierにてシステムのプログラミング・構築・運用まで幅広く経験。クラウド黎明期からIaaSサービス開発に携わる。近年は、米国の世界的化学企業で成功したDXの方法論のトレーニングを受け、日本の企業文化、商習慣に適した形でのカスタマイズ、DX推進支援のプログラム開発・導入支援に取り組む。REIONEではDX関連の講演やプロダクト開発プロジェクトを主導。

- パブリック会場: 20名
佐賀県産業スマート化センター
セミナールーム
- オンライン: 100名
オンラインでご参加の方には前日までにURLをお送りいたします

詳細・お申込み



佐賀県産業スマート化センター
Industry4.0 AI-IoT Business Innovation

<https://www.saga-smart.jp/>

お問い合わせ info@saga-smart.jp

TEL:0952-97-9120

担当 野中・中島

佐賀県



HP



Facebook